

天神だより

発行：社会福祉法人 天神会

〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3628-16

TEL.0865-67-4122 (代)

<http://www.tenjinkai.org/>

2019年10月25日発行

秋号
No.89



ご挨拶



いま、我々社会福祉業界を取り巻く環境は大きく変化しています。特に、働き手の確保については深刻な課題であり、労働人口の減少や高齢化などにより、優秀な人材の確保は困難を極めている状況です。現在、天神会では、天神会の働き改革のもとダイバーシティ(多様化)推進プロジェクト、スマートワーク推進プロジェクトを立ち上げています。

ダイバーシティ推進プロジェクトは、外国人やシニア職員の採用などを取り入れ、安心・安全で楽しく働ける環境づくりに取り組んでおります。平成24年から経済連携

朝夕が過ごしやすい季節となりました。皆さま方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。パン工房アップルガーデンの木々も色づき始め、カフェから彩りのある景色が楽しめる季節となってきました。

先日は、記録的な大雨をもたらした台風19号により、東日本の広い範囲に甚大な被害が出ており、5000人超の方が避難生活を続けておられるとの報道がされています。被災された方々、そして被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

協定(EPA)に基づきスタートしたインドネシア介護福祉士候補者の受け入れも7年が経過し、私たちに必要なパートナーとして活躍しております。現在では永住権取得を目標に頑張っている職員や、結婚し日本での出産を控え産休に入った職員もおります。間もなく新たな仲間、インドネシアからの技能実習生の受け入れもスタートしていく予定です。

理事長 岡崎 利治

スマートワーク推進プロジェクトでは、業務のIT化や将来のAI化を推進していく、現場の作業を分析しスマートな流れにシフトできるよう企画推進しており、現在、天神介護老人保健施設、このしま介護老人保健施設では、日々の記録業務や入居者様の情報などをリアルタイムで共有できるよう、スマートフォンを導入しています。また、入居者様のベッドに「眠りスキャン」を設置し、夜勤者の業務軽減と効率化を実践しています。今後これらをより充実させ、更なる生産性向上を目指していきます。

少子高齢化という課題に直面しながら、私たち天神会が地域の皆様に貢献していくためには、法人の使命と経営理念に基づく安定した経営の確立が重要になってきます。今後、社会福祉業界に求められる「効率化」について法人としての意思を明確にしながら課題と向き合い、積極的に取り組むことで、皆さんの信頼と支持をいただいてまいります。

福祉を考える講演会 開催



浦上克哉先生

10月6日、笠岡市保健センターギャラクシーホールにて「第8回福祉を考える講演会」を開催しました。毎年著名な講師をお招きし、地域の皆様と福祉について考えるこの講演会も今年で第8回を迎え、地域の皆さまから「毎年楽しみにしています」とのお言葉をいただけるようにもなってきました。今日まで講演会を応援し支えてくださった皆さまに、心から感謝申し上げます。

マで講演していただきました。日本に認知症の人は462万人、認知症予備軍の人は400万人と厚生労働省から報告されており、世界でも例を見ないスピードで超高齢化社会を迎えつつある日本では、認知症患者の急速な増加に、国も国家戦略として認知症対策に取り組んでいくようです。また認知症対策と同時にやらなくてはならないことが認知症予備軍対策と言われており、まだ認知症ではないという状態で予防が可能な人へ、どんな関わりをもてば良いのかを教えていただきました。

認知症予備軍は、専門用語で軽度認知障害(MCI)と言われ、もの忘れが増えていくが、まだ日常生活には支障がない状態で、この状態で予防対策を講じれば5割は認知症にならないようにできるそうです。その反面、何もせず自然経過に任せると多くの場合で3年以内に認知症に移行してしまうそうです。

では、認知症の予防対策とはどんなことでしょうか。先生が推奨されている予防対策とは「運動」「知的活動（頭を使って指先を動かす）」「コミュニケーション（いろいろな人とおしゃべりをする）」この3つで、現在、鳥取県では多くの市町村でこの3つの要素を取り入れたプログラムを行う、認知症予防教室が行われているそうです。その他、各自でできる予防対策として

①創造的なことをする↓神経細胞を活性化（例…短歌、俳句や川柳を作る）普段使わない神経細胞を使う（例…左手を使う、足の指を使う）

②バランスのとれた栄養摂取（進行した方には、食事を楽しむことを大切に！）

③アロマセラピー↓アルツハイ



マー型認知症は嗅覚障害から発症（嗅神経をアロマの香りで刺激）

*注意：無農薬栽培をした植物等から抽出した本物のオイルを使うなどがあり、ちよとした意識改革をすれば発症予防だけでなく進行予防もできることを教えていただきました。

今回も多くのご来場をいただき、成功裏に終えることができました。天神会では、これからも地域の皆さまに貢献できるテーマで情報発信をしてまいります。

【お知らせ】

今回は多くのお申込みをいただき、来場者の制限をさせていただきました。講演会にお越しいただけなかった方で、認知症についてお困りのことやご相談等がある方は、各施設の相談窓口へご連絡ください。

〈法人本部はこちら〉

電話 0865-67-4122



TOPICS

喫煙の健康への影響研修会

8月7日、岡山県健康づくり財団附属病院の西井研治先生を講師としてお招きし、喫煙に関する研修会を開催しました。

改正健康増進法により2019年7月1日から介護老人保健施設が敷

地内禁煙となることを受け、天神会では9月1日より法人敷地内禁煙に取り組むことになりました。

研修には、この機会に禁煙を考えている職員や、まわりに喫煙者がいる職員、喫煙の健康への影響について知りたい職員など54名が参加し、喫煙が自身や周囲の人にどういった影響を及ぼすのか、様々な例を挙げて喫煙リスクの大きさを理解してもらう機会となりました。

同時に①早く（禁断症状が確実に少ない）②確実に（3カ月の通院で7割が成功）③安く（3カ月の保険診療3割負担）、禁煙外来を通して禁煙チャレンジする職員を募集し、禁煙のサポートも行っています。

健康で長く働ける職員を増やし、利用者様に対するサービスの質を向上させるため、これからも健康経営の取り組みに力を入れていきます。

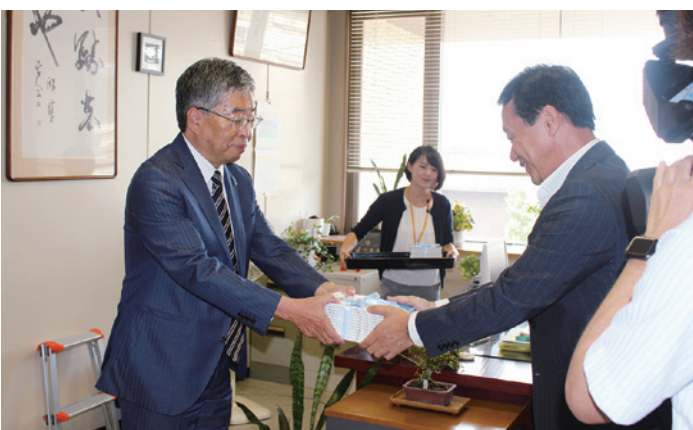
笠岡市教育委員会へ図書贈呈

9月4日笠岡市教育委員会 教育長室にて寄付受納式が開催され、岡崎理事長より岡田教育長へ図書の贈呈を行いました。

天神会の評議員である武藤芳照先生（東京大学名誉教授）が、「みんなのスポーツ・コンプライアンス入門」を出版され、スポーツ界での不祥事が相次ぎ、コンプライアンスが改めて課題となる中、スポーツの価値を高め守り育むため、是非、現場の教材として使って欲しいと今回の贈呈となりました。この「みんなのスポーツ・コンプライアンス入門」は、フェアプレー精神の重要性や体罰の問題を实际起きた事例を素材にして、漫画で分かりやすく解説してあります。この漫画本25冊は、市内の10中学校へ配布されます。

岡田教育長は「学校教育にも多くの課題があるが、子どもたちが楽

しいと感じられるスポーツを実践していきたい。この本を通じてスポーツを生涯楽しむ子どもが増えると共に、心身の健全な成長を願っている。」と挨拶されました。





チームとしての活動をしています。具体的な取組として、職員の腰痛予防、メンタルヘルス対策、食生活と健康、笠岡市健康イベントの積極的な参加などを実施してい

令和元年8月28日 笠岡市労働者福祉センターで開催された「経営者のための健康経営セミナー」で天神会の健康経営の取り組みについて事例紹介をさせていただきました。

2年前にヘルスケア推進プロジェクトを発足し、現在までの取組についての報告です。私たちは、職員一人ひとりが自分の健康に関心を持ち、心も身体も健康で仕事ができるように、推進



健康経営

ヘルスケア推進プロジェクト
プロジェクトリーダー

原 真紀子

第5回 60日間6,000歩 チャレンジ! 今年も参加します



働く世代を対象とした笠岡市主催の60日間6,000歩チャレンジ! この健康チャレンジに、今年も天神会56チームがエントリーしました。今年は昨年の32チームを大幅に上回るエントリー数となり、自身の健康について職員の意識が向上してきたことが伺えます。職場の仲間と楽しく継続! 歩くことから健康づくりをはじめよう! このスローガンのもと、今回も上位入賞を狙います!!

ます。法人認定のサークル活動(フィッシング、ソフトボール、ヨガ)にも力を入れており、職員の健康維持・増進に努めています。

今春、笠岡市より第一回健康づくり実践事業所認定にて最優秀企業として表彰していただきました。健康経営の取組を推進することで、ワークライフバランスの実現を目指しています。

まずは、自分の健康をしっかりと考えることが大切です。生活習慣病予防のために、食事・運動・仕事のバランスはとて大切です。これから、食欲が増進する季節ですが、自身の健康維持のためには、食事にもひと工夫が必要ですよ。

法人の職員全体が、自分の心と身体の健康に関心が持てるように、これからも支援していきたいと思っています。

Recipe

簡単でヘルシーさつま芋とおからのケーキ

天神介護老人保健施設
管理栄養士 岸本侑香里



栄養価(一切れ分)

138kcal たんぱく質: 5.1g 脂質: 3.5g
炭水化物: 21.6g 食物繊維: 4.5mg

*材料(パウンドケーキ型1個分)

- ・さつま芋.....中1本(150g~200gくらい)
- ・おからパウダー.....50g
- ・卵.....2個
- ・豆乳(牛乳でもOK).....150cc
- ・砂糖.....40g
- ・ベーキングパウダー.....8g

*作り方

- ①さつまいもを洗って皮ごと2センチ角に切り、水にさらす。
軽く水気を取り、ラップをして電子レンジ(600W)で10分加熱する
→取り出して180度でオーブンを予熱しておく。
- ②ボウルにさつまいも以外の材料をすべて入れ、泡立て器で混ぜる。
加熱したさつまいもを加えてさらに混ぜる。
(もったりした生地になります)
- ③型に入れて180度のオーブンで約30分焼く。
爪楊枝で刺して生地がつかなければ完成!

栄	養	×	モ
---	---	---	---

おからパウダーは、おからを乾燥させたものです。近頃、スーパーなどの店頭にも並んでおり、さまざまなテレビ番組でダイエット効果があると紹介され話題になっています。水分と一緒に摂ることで満腹感が得られやすいので、つい間食をしてしまうという方にピッタリな食品です。また、女性ホルモンと似た働きをする大豆イソフラボンも含まれているため、骨を強くしたり、肌の調子を整えてくれたりとさまざまな効果が期待できます。今が旬のさつまいもと一緒にティータイムに是非作ってみてはいかがでしょうか♪

敬老祝賀会

今年も各施設で敬老祝賀会が開催され、様々な催しが賑やかに行われました。

今年は、天神会保育園クレヨン・SDSの園児たちが施設へ可愛いプレゼントを届けにいき、利用者様と触れ合いました。また、神島保育園、富岡保育園からも園児の皆さんが駆けつけてくださり、可愛い歌声や踊りで敬老の日を祝ってくれました。

岡崎理事長は式典挨拶で「激動の時代を生きぬいて来られてきた皆さん、今後の姿勢に倣い、皆さんが守り抜いてくださった良きものを私たちが責任をもって次世代を担う子供たちに繋げていくべきだと思います。いつまでもご壮健で、心豊かな人生を過ごされますように。」と語り、高齢者施設で働く私たちこそ、高齢者をいかにたわり保護していく社会の仕組みの模範となっていきたいとの思いを話しました。



職員旅行に参加しました

法人本部 有本夢葉
(2019年度入社)



先日、入社して初めての職員旅行で北海道に行きました。

職員旅行というと、何となく堅苦しいイメージを持っていましたが実際は全く違い、参加した職員の皆さんと一緒に北

海道の自然に触れたり、美味しいものを食べたり、花火を見たりと、終始和気あいあいとした雰囲気でもとても楽しい旅行でした。

また、普段関わる機会の少ない他施設職員の方とも交流を深めることができ、有意義な時間となりました。職員旅行は、自分自身のリフレッシュだけでなく、職員同士のコミュニケーションや仕事へのモチベーション向上など、たくさんの意味がある事を実感しました。

来年も職員旅行に参加し、仕事と向き合うエネルギーを吸収していきたいと思います！



このしま荘 利用者様の大型作品共同制作 —ちぎり絵—

このしま荘絵画クラブの入居者様を中心に製作した、巨大ちぎり絵が完成しました。

このしま荘絵画クラブは、地元笠岡出身の南一平先生を講師としてお招きし、月に2回活動しています。今回の作品のテーマは「天神祭り」。お祭りに参加している、地元中村地区の皆さんの活気溢れる様子が描かれています。

タテ1,830センチ、横2,730センチの巨大ちぎり絵は、板を見せない様に折り紙を少しずつ重ねながら貼っていき、大きな箇所、細かい箇所、色の調整など、それぞれ得意な所を担当し、力を合わせて作り上げました。

折り紙をちぎる作業はリハビリにもなり、「この大きさをええん

かな？」もつと小さくした方がええんかな。「今日はこれだけぎったで。」と毎日数人で楽しく作業に取り組みました。

リハビリ室に飾られた自分たちの作品を見て、「ええのが出来たな」と言い合い、みんな笑顔で喜びあいました。是非、この大作を見て来てください！



ボランティア活動報告

●このしま介護老人保健施設

傾聴ボランティア

笠岡市認知症介護ボランティアの会様
介護予防事業ボランティア

濱田 逸子様、伊藤 美枝子様
ボランティア 中尾 淳子様

夕涼み会ボランティア
くらしき作陽大学様

中村建設様
福山医療学園福山キャリア教育センター様

西洋医療器様
西本薬品様

ライフケア様
伊藤 俊介様、小見山 真様

軽費老人ホームケアハウスこのしま
傾聴ボランティア

あじさいの会様
カラオケクラブ

ドレミの会様
敬老パーティー

小見山 和子様、小見山 宏子様
愛の善意銀行様

特別養護老人ホーム天神荘
茶房てんじんナイト営業手伝い

笠岡認知症介護ボランティアの会様
宮澤 光乃様、長安 久二子様

岡 清美様、山河 フミ子様
生花クラブ手伝い

有岡 邦子様、山本 睦巳様
後谷 清子様

茶房てんじん手伝い 宮澤 光乃様
2時の会手伝い 後谷 清子様

夏の味めぐり手伝い
国際ソロプチミスト笠岡様

団迫 充世様、井口 智子様
山本 今日子様、三島 悦子様

柳生 まち子様
オペラ公演

笠崎 由紀様、安田 敬子様

文化講演会

浄心寺文化等同好会様

平田 澄子様、津田 治子様
戸田 眞左子様、藤井 悦子様

藤井 眞澄様、田林 京子様
西江 秀子様、古川 美智子様

水川 愛子様、太田 ヒサエ様
水川 みどり様、高濱 富美恵様

榎平 敬子様
環境整備ボランティア
美星町ボランティアグループひまわり様

加賀 桂子様、小玉 妙子様
井上 悦子様、原田 静子様

天神介護老人保健施設
傾聴ボランティア

笠岡市認知症介護ボランティアの会様
生花クラブボランティア

壁紙作成ボランティア
富岡保育園(園児)様

サービステック高年齢向け住宅 Prince Court
傾聴ボランティア

障害者支援施設このしま荘
清掃ボランティア

佐藤 裕子様、平原 すみ子様
山本 真紀子様、小見山 峰子様

絵手紙作成ボランティア
島原 正登様、島原 泰子様

環境整備ボランティア
トリアン アフリアント様

株式会社社中電工 笠岡営業所様
夏祭りボランティア

川越 つみき様、小林 優杏様
廣澤 楓様、廣澤 櫻様

小見山 峰子様
*ご寄付をいただきました

前川 素志様、藤谷 健三様
清水 京子様、小寺 桂子様

皆様の善意に感謝申し上げますとともに、
施設のために大切にに使わせていただきます。



おめでとう

「2019年8月～10月」

表彰

● 山陽新聞社会事業団社会福祉優良従事者

こうのしま介護老人保健施設 吉岡 美恵子

● 全国老人福祉施設協議会表彰規程に基づく「感謝状」

特別養護老人ホーム天神荘 田中 広美

令和元年度 永年勤続表彰者

● 永年勤続表彰 三十年

岡部 美衣 軽費老人ホームケアハウスこうのしま

● 永年勤続表彰 二十年

畦坪 美幸 障害者支援施設こうのしま荘

高田 周馬 天神荘デイサービスセンター

妹尾 真由美 特別養護老人ホーム天神荘

● 永年勤続表彰 十五年

山岡 千晴 こうのしま介護老人保健施設 入所部門

安福 律子 こうのしま介護老人保健施設 入所部門

廣澤 ありさ 障害者支援施設こうのしま荘

久戸瀬 直也 障害者支援施設こうのしま荘

高尾 哲也 天神介護老人保健施設 入所部門

鈴木 愛子 天神荘デイサービスセンター

片岡 智恵美 天神荘ホームヘルプサービス

木村 詔子 特別養護老人ホーム天神荘

● 永年勤続表彰 十年

杉原 順正 こうのしま介護老人保健施設 通所部門

川中 和美 こうのしま介護老人保健施設 通所部門

藤井 智史 こうのしま介護老人保健施設 入所部門

岡田 洋子 こうのしま介護老人保健施設 入所部門

山本 美香 障害者支援施設こうのしま荘

村上 真由美 天神介護老人保健施設 入所部門

住吉 隆 天神介護老人保健施設 入所部門

片岡 直樹 天神荘指定居宅介護支援事業所

藤井 康 特別養護老人ホーム天神荘

岩本 美和 特別養護老人ホーム天神荘



クイズに答えて 素敵な賞品をゲットしよう！

Q1

東京オリンピックが近くなり、先日
の世界陸上も盛り上がりました。
さて、世界陸上で日本人選手が金
メダルを獲得した種目は何だった
でしょうか？

① マラソン ② 競歩

③ 100m走

Q2

先日行われました天神会主催の「福
祉を考える講演会」ですが、開催日
がいつだったでしょうか？

① 10月13日 ② 10月6日

③ 9月29日

Q3

食欲の秋となりましたが、今年はサ
ンマが不漁のようですね。さて、秋
の味覚サンマを漢字ではどのよう
に書くでしょうか？

① 太刀魚 ② 竹麦魚 ③ 秋刀魚

※応募締め切り：11月末日

各施設に応募用紙と応募箱を設
置します。正解者の中より抽選にて
5名の方に素敵な賞品をご用意して
います。当選者は次回発行の誌面に
て発表させていただきます。
ふるってご応募ください！

夏号クイズの答え

③、③、②

夏号のクイズ 当選者発表

清水 敏子様、西山 杏様

前田 正美様、黒住 一海様

大橋 加代子様、杉本 イネ様

山足 愛子様、河田 志津子様

葛西 光子様、原田 彰久様

牧野 政光様、森川 健様、

桑田 弘子様、三宅 安喜子様

山本 節子様

News

● 接遇研修
利用者ご家族との距離が
ぐっと縮まる接遇を考える

ーコンサルタントネットワーク株式会社 本田祐美講師ー

10月15日、元RSK山陽放送アナウンサーの本田祐美講師にお
越しいただき、接遇研修を開催しました。「ご利用者様は第一印
象で決める！ご利用者様に安心感と好感を与える話し方」との
テーマで、好意的な印象を与える表情や身だしなみ、話し方や声
のトーンなど、たくさん事例を交えた分かりやすく楽しい研
修をしていただきました。何より本田先生の明るさとパワーに、
参加した職員一同元気をいただきました！

